

## 平成 30 年度対ボツワナ草の根・人間の安全保障無償資金協力

### 「クウェネン地区ハツアラタディ幼稚園建設計画」契約署名式の実施

在ボツワナ日本国大使館

平成31年4月1日

平成31年3月28日、平成30年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「クウェネン地区ハツアラタディ村幼稚園建設計画」を実施するための契約署名式が、被供与団体であるクウェネン地区評議会関係者及び関係省庁からの出席を得て、在ボツワナ日本国大使館にて行われました。式典の中で、竹田浩三大使及び被供与団体代表のハリ同地区評議会事務局長は、供与額を61,533米ドルとする契約書に署名しました。

本案件は、クウェネン地区評議会の要請に基づき、当国首都ハボロネの中心部から約90km北西に位置するクウェネン地区のハツアラタディ村の幼稚園の建設（総面積約140㎡）を無償で援助するものです。幼稚園完成後は毎年約40名の園児が幼稚園で就学時前教育を受けられるようになります。

ボツワナでは2013年から基礎教育省及び地方自治開発省を中心に公立幼稚園の建設が始まり、また各地方公共団体も建設に力を入れています。

本案件は、こうした政府の取組みを支援するものであり、当館の草の根・人間の安全保障無償資金協力で建設される幼稚園では10件目となります。署名式の様子は当地国営紙及びテレビ放送で取り上げられました。



竹田大使とクウェネン地区評議会  
及び基礎教育省



建設予定地周辺